

令和 5 年度 主要な事業

(区分：◎総合指針重点事業 ○新規事業 △一部新規・拡充事業 空白＝継続事業)

No.	区分	事業名・事業内容	事業費(千円)
<一般会計>			()の額は事業費の内額
【総務費】			
1	◎	職員採用関係費 変革性・チャレンジ精神を持つ人材を確保するため、採用情報の効果的な周知を図り、本市の将来を担う人材の採用につながる職員採用試験を実施	19,799
2	△	労務管理費 学校職場における出退勤管理や各種申請を効率化するため、クラウド型勤怠管理等システム及び端末を導入	(1,962)
3	◎	職員基本研修費 職員の成長段階に応じた能力向上や自己啓発の推進のため、基本研修・職場研修等を実施	11,098
4	◎	職員専門研修費 専門的な知識やスキルを習得するため、専門研修・派遣研修を実施	7,006
5	○	コンタクトセンター関係費 電話、問い合わせフォーム(電子メール)、チャット等、多様なチャネルによる市民等からの問い合わせに一元的かつワンストップに対応するコンタクトセンターの構築・運営	215,245
6	◎	シティプロモーション関係費 ふじさわシティプロモーション推進方針に基づき、「市民参加型」のプロモーションを行うとともに、SNSを活用したプロモーションを拡充するなど、知名度やブランド力の向上につながる取組を強化	17,359
7	◎	生活・文化拠点再整備費 生活・文化拠点再整備に向けた基本計画の策定及び事業者公募資料の作成等を実施	35,203
8	△	情報系システム関係費 職員ポータルシステムが令和6年3月に更新を迎えることから、最新の業務アプリケーションやツールを導入するとともに、既存のインフラ基盤を刷新	(61,896)
9	◎△	デジタル推進事業費 市民の利便性の向上や内部事務の効率化を図るため、行政手続等のオンライン化、ICTの利活用及びキャッシュレス化を進めるとともに、デジタル人材の育成等によって、デジタル市役所の実現を推進	71,070
10	◎△	スマートシティ推進事業費 市民目線を大切に、企業、大学、市民など多様な主体と連携し、ロボットを含む最先端技術の活用による、市民生活の質の向上を実感できるスマートシティの実現を推進	71,734
11		郷土づくり推進会議関係費 市民、地域団体等の市民参画による地域の特性を生かした郷土愛あふれるまちづくりを推進するため、市内13地区に設置した郷土づくり推進会議を運営	6,070

12	◎ △ 六会地区まちづくり事業費	1,825
	地域住民の参加を促すために実施するキャンドルナイト事業を新たな事業として含めた六会まちおこし活動支援事業など4事業を実施	
13	◎ 片瀬地区地域まちづくり事業費	1,886
	片瀬地区人材・情報バンクセンター事業など4事業を実施	
14	◎ 明治地区まちづくり事業費	1,005
	子育て支援充実事業など4事業を実施	
15	◎ 御所見地区地域まちづくり事業費	480
	田園パーク構想推進事業を実施	
16	◎ 遠藤まちづくり推進事業費	997
	遠藤魅力アップ推進事業など5事業を実施	
17	◎ 長後地域活性化事業費	785
	地域人材発掘・育成事業など8事業を実施	
18	◎ 辻堂地区地域まちづくり事業費	1,373
	辻堂交流事業など4事業を実施	
19	◎ 善行地区まちづくり事業費	1,415
	広報・地域ネットワーク構築事業など4事業を実施	
20	◎ △ 湘南大庭地域まちづくり事業費	1,619
	健康なんでも相談事業など2事業に加えて、中央けやき通りに設置の市民センターまでの距離表示板を更新し、地域の新たなシンボルとして、健康増進や災害対策としての利活用を図るけやき通り健康・景観づくり推進事業を実施	
21	◎ △ 湘南台地域まちづくり事業費	10,852
	新たに実施する湘南台マチタン事業など6事業に加えて、湘南台駅地下広場を、住民参加型の音楽とアートの文化芸術活動拠点とするため、湘南台駅地下アートスクエア整備事業を実施	
22	◎ △ 鶴沼地区まちづくり事業費	2,669
	鶴沼元気塾・鶴沼元気ひろば事業など3事業に加えて、鶴沼地区の商店街と連携して新たなまつりを創出する事業等を実施	
23	◎ 藤沢地区まちづくり事業費	2,829
	藤沢宿活性化事業、子ども・高齢者の見守り活動事業の2事業を実施	
24	◎ 村岡いきいきまちづくり事業費	1,269
	マナーアップ啓発事業など6事業を実施	
25	△ 市民センター整備費	(9,431)
	鶴沼市民センター・公民館の再整備に向けた測量調査を実施	
26	△ 湘南台文化センター整備費	(23,870)
	長寿命化を目指した計画的な維持保全のため、施設の劣化度調査を実施	

27	◎	ミライカナエル活動サポート事業費	7,556
		叶えたい未来を想定し、地域課題の解決や暮らしの豊かさの実現に取り組む市民活動団体等に対して、立ち上げ期から発展期、多様な主体との協働に至るまで側面的な支援を実施	
28	◎ △	チームFUJISAWA2020推進事業費	13,124
		ボランティア活動のマッチング等を目的とした「チームFUJISAWA2020」のポータルサイトの管理、取組の拡充・浸透を図るための広報宣伝活動を新たに大学連携事業として実施	
29		マイナンバーカード交付事業費	43,092
		マイナンバーカードの申請受付及び交付を引き続き実施するほか、出張申請受付など、マイナンバーカードの交付率向上に向けた取組を実施	
30	◎	マイナンバーカード普及促進事業費	18,747
		マイナンバーカード北部窓口の運営	
31	△	防災対策総務費	(2,717)
		市民向けの災害情報・避難指示等の情報発信及び職員の参集や安否確認等をより適切に行うため、災害情報発信手段一元化機能を備えた災害時職員参集システムを導入	
32	◎	防災設備等整備事業費	102,440
		防災備蓄資機材等の整備・充実、防災ラジオの市民頒布、津波避難施設の整備、ふじさわ防災ナビの普及・充実や危険ブロック塀等に係る工事費への補助等の防災対策を実施	
33	◎ △	危機管理対策事業費	71,447
		想定されている災害に対し、被害を最小限に抑え、安全で安心なまちづくりを推進するため、指定緊急避難場所（大規模火災）誘導標識柱の整備、公共小型看板を更新するとともに、地域防災力の向上を目的として起震車を更新	
		【環境保全費】	
34	◎	環境基本計画関係費	994
		多様化する環境問題や今後の新たな課題に対し、良好な環境を次世代へ継承していくことを目的として市民、事業者及び行政が一体となって各種施策を推進	
35	◎ △	地球温暖化対策関係事業費	44,297
		地球温暖化対策として、電気自動車用急速充電設備設置費補助金を新設するなど、地球温暖化対策等設備の導入に関する補助事業等を実施するとともに、PPA事業等による再生可能エネルギーの導入を推進	
36	◎	環境啓発推進事業費	5,519
		市民、事業者及び行政が一体となって、地球温暖化を中心とした環境問題に対応するため、環境フェア、ゼロカーボン推進週間、エコライフアドバイザー派遣事業及び環境学習体験教室等の啓発事業を実施	
37	◎	緑地保全事業費	(56,903)
		ナラ枯れ被害を受けた樹木の伐採や、計画的な市有山林の樹木更新を目的とした伐採及び剪定を行うなど、藤沢市森林環境譲与税基金の活用により樹林地復元業務等を実施し、市有山林の保全・再生に向けた取組を実施	
38	◎ △	自然環境共生推進事業費	(135,276)
		藤沢市生物多様性地域戦略に基づき、生物多様性の保全と持続可能な利用に資する取組に関し、令和5年度に運用を開始する生物多様性センター（長久保公園）及び同サテライトセンター（遠藤笹窪谷公園）を活用し、多くの市民等に向けて普及啓発を推進	

39	◎	緑地改修事業費 土砂災害警戒区域等に位置する市有山林の法面について、周辺住民等の安全確保のため、調査及び設計委託を実施	49,588
40	◎	海岸美化関係費 海岸清掃を一元化するため、県・関係市町・企業等により設立された（公財）かながわ海岸美化財団への藤沢市分負担金の拠出、ゴミゼロクリーンキャンペーン等を実施	69,086
41	◎	防犯対策強化事業費 市民と行政が連携して犯罪防止に取り組むため、防犯パトロール団体等への支援を行うとともに、特殊詐欺対策として迷惑電話防止機能付電話機等の購入費を補助	10,728
42	◎	街頭防犯カメラ設置推進事業費 自治会・町内会が設置する防犯カメラの設置費及び修繕費を補助	5,956
【民生費】			
43	◎ △	介護人材育成支援事業費 介護人材の確保・定着や育成を図るため、介護職員初任者研修等の受講料助成の拡充をはじめ、介護未経験者や外国人介護職員の参入を促進するとともに、介護施設における生産性向上に向けて、介護ロボット・ICT活用等によるDX化の伴走支援を実施	7,084
44	◎	成年後見制度等推進事業費 判断能力が十分でない高齢者や障がいのある方に対する権利擁護支援の中核機関として「ふじさわあんしんセンター」を位置付ける中、成年後見制度の利用促進に向けた体制のさらなる充実を目的に、専門家によるアウトリーチ支援及び緊急事務管理事業を実施	45,429
45	◎	生活困窮者自立支援事業費 生活困窮者に対する自立支援を推進するため、就労準備支援事業、家計改善支援事業や子どもの学習・生活支援事業など多様な支援を行うとともに、住居のない生活困窮者を対象に一時生活支援事業を実施	64,242
46	◎	包括的支援体制推進事業費 地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制の整備による包括的な相談支援体制の推進を目的に、コミュニティソーシャルワーカーを13地区に配置し、地域のさまざまな活動団体との連携・協働による個別と地域生活課題に対する支援、及び個別支援の積み重ねから把握される地域課題の解決に向けた取組を実施	94,805
47		藤沢型地域包括ケアシステム推進事業費 VR（バーチャルリアリティ）の技術を活用した認知症体験や身近なテーマを切り口としたワークショップ等の実施により、当事者意識の醸成を通じた支えあいの地域づくりを推進	1,161
48	◎	地域の縁側等地域づくり活動支援事業費 藤沢型地域包括ケアシステムの推進にあたり、住民主体による支えあいの地域づくり活動を行う団体への補助等を実施	27,296
49	△	心のバリアフリー推進事業費 令和3年5月の障害者差別解消法の改正により、今後、民間事業者においても義務化される合理的配慮について、セミナー、イベント等を開催し周知、啓発を実施	(3,420)
50	△	介護給付費等事業費 在宅で生活する重症心身障がい児者等の地域生活の充実を図るため、新たに障がい者地域生活サポート事業における短期入所利用促進事業を実施	(6,841)

51	△ 地域生活支援事業費	(9,500)
	障がい児者一時預かり事業では、医療的ケアに対応するため新たに北部の事業所にも看護師を配置し、訪問入浴事業では、12歳未満の障がい児が利用できるようサービスを拡充	
52	◎ 障がい者相談支援事業費	113,555
	障がい福祉に関する相談に対応するため、障がい者とその家族等を対象として、障がい者地域相談支援センターを中心に、専門相談支援事業所や関係機関との連携を図り、必要に応じた情報提供及び助言、権利擁護に必要な援助等を実施	
53	老人福祉施設建設助成費	180,000
	社会福祉法人が行う介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の整備に係る費用を助成	
54	△ 地域密着型サービス整備助成費	87,324
	認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）を新規開設する事業者に対し、施設整備及び開設準備に係る費用を助成	
55	○ 養護老人ホーム湘風園施設再整備助成費	11,999
	養護老人ホーム湘風園の利用者に配慮した構造・設備の更新や安全性を確保するため、本館の再整備に係る事業費を助成	
56	◎ ○ 地域介護予防活動支援事業費	(6,026)
	介護予防について、地域で自主的に活動を継続できるような人材の育成、地域の縁側（介護予防特化型）等活動団体の支援を実施	
57	◎ ○ 生活支援体制整備事業費	49,090
	高齢者等が多様な生活支援・介護予防サービス等を利用できるような地域づくりを支援するため、生活支援コーディネーターの配置及び協議体等を開催	
58	◎ ○ 地域包括支援センター運営事業費	485,046
	高齢者が住み慣れた地域で、心身の健康を維持し、その人らしい生活を維持するため、市内19カ所において地域包括支援センター（サテライト（分室）を含む）を運営	
59	○ いきいきシニア外出支援事業費	5,082
	65歳以上の市民を対象として、人とのつながりを広め、身近なコミュニティ形成を支援するため、スマートフォンのアプリを活用した外出のきっかけづくりとなる取組を実施	
60	◎ △ 小児医療助成費	(77,488)
	すべての子どもたちが笑顔で健やかに育つ、子育てしやすい環境づくりを推進するため、中学生の所得制限を撤廃し、入通院に係る医療費を助成	
61	◎ 養育費確保支援事業費	3,939
	ひとり親家庭の子どもへの健やかな成長を支援するため、養育費の取り決めに関する公正証書等の債務名義の取得に要する費用及び、不払い養育費に係る強制執行申立てに要する費用に対して、補助金を交付	
62	◎ △ 市立保育所整備費	(17,900)
	保護者の負担軽減等のため、公立保育園の給食において新たに主食を提供するとともに、ICT化を推進し、保育の質の向上を図るため、保育園総合業務支援システムを導入	
63	◎ △ 法人立保育所運営費等助成事業費	(182,161)
	法人立認可保育所における保育士の確保、定着及び離職防止を図るため、宿舎借り上げ支援事業補助金及び就労奨励助成金の対象拡大を図るとともに、新たにICT化の推進に向けた補助事業を実施	

64	◎	法人立保育所等施設整備助成事業費 法人立認可保育所における保育環境の向上及び保育需要に対応するため、施設の再整備に係る経費を補助	346,636
65	◎ △	医療的ケア児保育事業費 保護者の子育てと仕事等の両立を支援し、インクルーシブな保育を推進するため、医療的ケア児保育の受入体制を拡充	19,989
66	◎ △	幼稚園人材確保支援事業費 市内幼稚園等における幼稚園教諭等の確保、定着及び離職防止を図るため、住宅手当補助金等の人材確保事業を実施するとともに、新たに就労奨励助成金の対象を拡大	9,980
67	◎ △	少年の森整備事業費 少年の森を市北部の地域資源として活用し、北部地域の活性化に資する施設に再整備することを目的として、基本方針・基本構想の策定を実施	(7,920)
68	◎	放課後児童健全育成事業費 保護者が就労等により放課後不在となる家庭等の児童に居場所や生活の場を提供する放課後児童クラブ事業を実施するとともに、長期休暇対策事業(サマースクール事業)を実施	1,029,021
69	◎	放課後児童クラブ整備事業費 「第2期藤沢市放課後児童クラブ整備計画」に基づき、運営事業者の公募を実施するとともに、亀井野小学校区における事業者移管に伴う整備を実施	2,559
70	○	児童相談システム関係事業費 関係機関で迅速かつ的確な情報共有を図るとともに、相談記録の管理や統計作成などの内部事務を省力化してケースワーク業務に注力するため、児童相談システムを導入	30,394
71	◎ ○	医療的ケア児等支援事業費 医療的ケア児等が心身の状況等に応じた支援を受けるため、医療的ケア児及びその家族に対して地域の相談体制の整備や家族支援事業を実施	7,266
【衛生費】			
72	◎ △	妊娠・出産包括支援事業費 妊産婦健康診査や新たに新生児聴覚検査の費用助成を行うほか、母子の負担を軽減する産後ケア事業においてアウトリーチ事業を開始するとともに、伴走型相談支援と経済的支援を一体的に行う出産・子育て応援事業を実施	617,514
73	◎	健康づくり推進事業費 身体活動の促進を図るため、「ふじさわ歩くプロジェクト」専用ホームページの充実等、歩きたくなる情報発信や環境づくりを実施	(3,421)
74	◎ △	がん検診事業費 がんの早期発見、早期治療を目的に、指定医療機関におけるがん検診を実施するほか、乳がん・子宮頸がん検診について無料クーポン券の配付を継続するとともに、新たに70歳以上の偶数年齢の方を対象に胃がん検診内視鏡検査の無料化を実施	707,530
75	○	がん療養支援事業費 がんの治療による外見の変化等が生じている患者に対し、当該変化を補完し、外出のきっかけづくりを後押しすることで、療養生活の質を向上させることを目的に、ウィッグや胸部補整具の購入費用等を助成	4,300

76	△ 医師会立看護専門学校等補助金	20,321
	看護人材の確保に向けた藤沢市医師会立湘南看護専門学校の取組、及び看護師の相談支援、訪問看護・地域医療を担う人材の定着に向けた湘南ナース総合支援センターの取組に対し支援を実施	
77	◎ 感染症対策事業費	(1,811,849)
	新型コロナウイルス感染症の罹患予防やまん延防止のために、医療提供体制を確立し、自宅療養者の対応や陽性患者の移送、専用の電話相談窓口の設置などを実施（類型変更等があった際は、国の方針に則して事業を実施）	
78	◎ ごみ減量推進事業費	(244,948)
	プラスチックごみ削減のためのバイオマスを原料とした指定収集袋の使用をはじめとするごみの発生抑制、減量、再使用、再生利用を推進するための事業の実施	
79	△ 廃棄物等戸別収集事業費	(28,638)
	廃棄物収集の効率化を目的とした廃棄物等収集システム及び環境負荷に配慮したEV（電気自動車）トラックの導入	
80	◎ 環境事業センター整備費	29,117
	改築後の家屋及び電波の事後調査並びに仮設事務所の解体後家屋調査を実施	
81	△ 最終処分場整備費	19,163
	最終処分場の適正な維持管理を目的として、廃止に向けた最終処分場施設管理等計画策定等を実施	
82	◎ 一般廃棄物中間処理施設整備事業費	(13,174)
	石名坂環境事業所整備基本構想に基づき、大規模整備を実施するために必要な調査等を実施	
【労働費】		
83	◎ 就労支援事業費	29,009
	働くことに不安や困難を抱える若者を対象とした「若者しごと応援塾：ユースワークふじさわ」と、求職者や勤労者を対象とした就労支援及び資格取得講座を実施するほか、地域の雇用状況の改善を図るため、広域連携により「湘南合同就職面接会」を実施	
【農林水産業費】		
84	◎ 担い手育成支援事業費	30,848
	新規就農者や農業後継者に対し資金面で支援するほか、担い手不足の農業者を支援する市民ボランティアや農福連携に取り組む農業者への支援	
85	◎ △ 農業基盤整備事業費	(15,257)
	城・稲荷地区の農業生産活動を支援するため、耕作条件を改善する圃場整備に向けた測量を実施	
86	△ 漁港機能保全対策事業費	(24,673)
	漁業活動の基盤となる片瀬漁港施設を適切に維持管理するため、漁港施設の定期点検調査及び荷さばき所機能保全計画を新たに策定	
【商工費】		
87	新産業創出事業費	44,390
	産学官連携のもと、新産業の創出、起業家の育成を支援	

88	△ 企業立地等促進事業費	3,280
	企業立地のための優遇措置を講じることなどにより、企業誘致の促進と既存企業の市内投資の誘発を図るとともに、新たに市内空き工場・事業用地の実態調査を実施	
89	地域密着型商業まちづくり推進事業費	18,315
	商店街の活性化を目的にした取組や販売促進イベントなどの「商店街にぎわいまちづくり支援」事業、市民が主役の地域活性化の取組である「ふじさわ元気バザール」事業、商店が主役となる「まちゼミ」事業に対する支援	
90	商店街経営基盤支援事業費	34,114
	商店街の駐車場運営事業、街路灯電灯料、共同施設設置事業（街路灯や防犯カメラ等の設置・修繕）に対する支援	
91	◎ △ 誘客宣伝事業費	75,548
	国内外から広く誘客するため、ビッグデータを調査・分析し、データに基づく戦略的な観光プロモーションを行うとともに、今後のインバウンドの復調を見据えたマーケティング調査やさまざまなメディアを活用した積極的な情報発信を行うほか、今後も「選ばれ続ける観光地」となるための観光振興計画の改定を実施	
92	△ 湘南江の島フェスティバル事業費	14,909
	四季を通じた通年型観光地づくりを目指し新たな観光資源の発掘、既存の観光資源の有効活用について、地元観光事業者等と連携し一体となった事業展開により、さらなる観光誘客を推進	
93	湘南藤沢フィルム・コミッション事業費	27,655
	本市を舞台とする国内外の映画・ドラマ・CM等のロケーション撮影や映像作品の誘致を行うとともに、地元との調整等、撮影環境の整備を推進	
94	海水浴場対策費	40,706
	海水浴場の安全性及び快適性を守り発展させるため、救護警備や危険防止施設設置等の安全対策を講じた海水浴場の開設を推進	
95	◎ △ 観光施設整備費	20,020
	指定管理施設である江の島サムエル・コッキング苑の裏門につながるアクセスルートについて、必要な安全対策を講じる整備工事を実施	
【土 木 費】		
96	◎ △ 建築物等防災対策事業費	46,694
	木造住宅、分譲マンション、耐震診断義務対象沿道建築物に対する耐震診断又は耐震改修工事等に加え、新たに耐震診断義務のない第一次緊急輸送道路沿道建築物に対する耐震診断に要する費用の一部を補助	
97	○ 道路窓口業務システム整備事業費	57,334
	来庁者を円滑に担当窓口へ誘導する窓口案内システムの整備及び道路台帳GISを活用した窓口閲覧・交付システムの充実を図るためのシステム改修等を実施	
98	◎ 市道新設改良費	(229,642)
	藤沢本町駅周辺の歩行者の安全性向上と車両交通の円滑化を図るため、藤沢652号線の道路改良工事を実施するとともに、「藤沢市自転車活用推進計画【実施計画】」に基づき、辻堂駅周辺の自転車走行空間づくりを実施	
99	◎ 道路安全対策費	141,185
	老朽化や破損した安全施設の補修等及び、信号機のない横断歩道に歩行者横断点減機をモデル事業として設置するとともに、安全施設の必要な交差点に車止めや、保育所等周辺にキッズ・ゾーンの路面標示を設置するなど安全対策工事を実施	

100	橋りょう改修費 橋りょう耐震化設計及び工事を行うとともに、橋りょう長寿命化修繕計画に基づく補修工事や、その他改修工事を実施	714,392
101	橋りょう架替事業費 引地川河川改修事業にあわせて神奈川県が施工する、橋りょう架替事業における道路管理者負担金	17,285
102 ◎	自転車駐車場整備費 歩行者の安全かつ円滑な通行を確保するとともに、自転車等の利用者の利便性を高めるため、自転車等駐車場の整備を実施	15,721
103 △	河川水路修繕費 老朽化が進む河川管理施設の点検を行い、長寿命化計画に基づき施設修繕を行うとともに、用田1号水路流域の浸水被害の軽減を図るため、予備設計を実施	50,469
104 ◎	一色川改修費 一色川流域の浸水被害の軽減を図るため、一色川護岸改修工事、奥山田橋予備設計及び家屋調査を実施	125,853
105 ◎	総合交通体系推進業務費 総合交通体系の構築に向け、東京都市圏パーソントリップ調査の解析結果を基に、交通実態の変容など、新たな課題への対応を加味した交通関連計画の見直しを行うほか、地域提案型交通システムに対する導入支援補助等を実施	43,262
106 ◎	景観資源推進費 旧東海道藤沢宿街なみ継承地区において、旧桔梗屋を保全・活用するため、地域活性化に資する催しや活用事業者の選定に向けた取組を進めるとともに、当該地区の街なみ修景等に関する補助及び都市景観に関する意識啓発を実施	15,677
107 ◎	健康と文化の森整備事業費 「健康と文化の森地区まちづくり基本計画」に基づく新たな都市拠点の形成に向け、市街化区域への編入及び土地区画整理事業の認可に向けた取組や浸水対策等を実施	45,243
108 △	新産業の森整備事業費 新産業の森第二地区において、市街化区域への編入及び土地区画整理事業の認可に向けた取組を進めるとともに、さらなる産業拠点の創出をめざし、第二地区に引き続き新産業の森地区内において、まちづくりの具体化に向けた検討を実施	24,684
109	遠藤葛原線新設事業費 遠藤葛原線葛原第1工区の早期完成に向け道路整備を進めるとともに、葛原第2工区、遠藤工区の線形等について検討を実施	19,307
110 ◎	藤沢駅周辺地区再整備事業費 藤沢都心部の再活性化に向け、南北自由通路の拡幅整備事業及び本事業に伴うデザインの検討、支障物の移設、鉄道事業者への損失補償算定等を実施するとともに、指定管理者制度を活用し、にぎわい創出事業等を実施する等、各プロジェクトを推進	686,935
111 ◎	長後地区整備事業費 長後駅周辺の交通混雑の緩和と歩行者の安全性向上を図るため、市道147号線（高倉下長後線）の用地測量と、長後725号線の前年度歩道整備区間の確定測量を実施	31,379

112	◎	村岡地区都市拠点総合整備事業費	647,839
		村岡新駅周辺に新たな都市拠点を創出するとともに、「かながわ都市マスタープラン」に位置付けられた村岡・深沢地区における都市圏域の自立を支える新たな地域の拠点の整備に神奈川県、鎌倉市と広域連携を図りながら、新駅の詳細設計及びまちづくりの事業化にあたって必要となる検討調査を実施	
113	◎	善行長後線街路新設事業費	164,225
		地域交通の円滑な処理及び歩行者の安全性向上のため、未整備区間（約140m）の開通に向け、交差点改良工事を実施	
114	◎	公園改修費	(402,270)
		土砂災害警戒区域等に位置する公園の法面について、周辺住民等の安全確保のため、委託及び対策工事を実施	
115	△	近隣・街区公園新設事業費	(195,677)
		吉野町公園は、隣接するFプレイスと本町一丁目憩いの森との一体的な利活用を図るための整備工事を実施するほか、折戸公園については、出入口のバリアフリー化のため、北側通路の整備工事を実施	
116	◎	住宅政策推進費	8,632
		住宅確保要配慮者を支援する藤沢市居住支援協議会の開催・運営や、湘南ライフタウンをモデル地区とした大規模団地の再活性化に向けた取組など「藤沢市住宅マスタープラン」に基づく総合的な住宅政策を推進	
117	◎	空家対策関係費	7,625
		「藤沢市空家等対策計画」に基づき、空家の発生抑制、適正管理の促進、利活用の推進に関する取組を実施	
【消 防 費】			
118	○	査察指導デジタル推進事業費	13,345
		市民サービスの向上や内部事務の効率化を図るため、火災予防分野における各種申請・届出について、紙書類の電子化及び既存システムへのデータ入力の一部自動化を導入	
119	○	警防デジタル推進事業費	2,524
		119番通報時における現場の情報を早期に収集・把握するため、映像通報システムを導入するほか、消防団の効率的・効果的な部隊運用を行うため、消防団出動指令及び動態管理システムを導入	
120	○	救急救命デジタル推進事業費	17,433
		救急需要の増大や活動時間の延伸等の諸課題への対応を図るため、救急活動における傷病者の情報収集や医療機関への収容依頼等にクラウドを用いた管理システムを導入	
121	◎	大規模震災等対策強化事業費	8,011
		災害発生時に正確な情報を迅速に収集するため、ドローン等を活用した映像伝送システムを拡充するほか、多様化する各種災害から安全・安心な暮らしを確保するため、災害対応資機材を整備	
122	◎ △	本町出張所改築整備事業費	52,125
		現庁舎の再整備に向け、地質調査、基本設計等を行うとともに、仮設庁舎の建設及び庁舎機能の移転を実施	
【教 育 費】			
123		奨学金給付事業費	14,518
		意欲と能力のある高校生等が、経済的な理由により進学を断念することなく、大学等での修学の機会が得られるよう、給付型奨学金事業を実施	

124	学校適正規模・適正配置関係事業費 藤沢市立学校適正規模・適正配置検討委員会を運営し、将来を見据え、これからの学校の適正規模・適正配置に向けた取組を推進	467
125	◎ 教育情報機器関係費 G I G Aスクール構想等により導入された1人1台端末の活用の推進と、子どもたちの学びを保障していくためのI C T環境の整備	516,524
126	◎ 教育情報化推進事業費 学校I C T機器の円滑な利用と情報セキュリティの確保を図るための学校I C T基盤の運用及び採点ソフトの運用	153,648
127	◎ △ 児童生徒学習支援関係費 教育を受ける権利を保障し、学校教育における多様な学びの場を確保するため、中学校不登校生徒への別室指導等に対応した学習支援事業を実施	(3,166)
128	◎ 特別支援教育整備事業費 令和6年度に大越小学校及び羽鳥小学校に特別支援学級を開級するため、その準備として教室等の整備を実施	(9,172)
129	◎ 鵜沼小学校改築事業費 校舎棟の建設工事及び仮設校舎の賃借等を実施	1,335,223
130	◎ ○ 辻堂小学校改築事業費 辻堂小学校再整備に向けた基本・実施設計及び地質調査等を実施	83,955
131	△ 教育指導活動費 中学校部活動の充実のため、指導者を派遣するとともに、持続的な部活動制度を構築するため、部活動地域移行に向けた協議・検討及び実証研究を実施	8,592
132	◎ 鵜沼中学校改築事業費 鵜沼中学校再整備に向けた基本・実施設計を実施	82,724
133	◎ 諸整備事業費（特別支援学校） 児童生徒数増に対応するための仮設校舎の賃借及び空調設備更新等工事を実施	264,014
134	◎ 学校運営協議会推進事業費 保護者及び地域住民等が学校運営に参画することが可能となる「学校運営協議会」（コミュニティ・スクール）を段階的に設置	1,396
135	△ 埋蔵文化財包蔵地資料整備費 埋蔵文化財包蔵地地図のインターネット閲覧システムの構築・運用	(1,221)
136	◎ 村岡公民館改築事業費 実施設計に基づき、建設工事を実施	154,849
137	◎ アートスペース運営管理費 アートスペースの運営管理のほか、若手芸術家等の美術作品の創作・展示・発表の支援を行うとともに、美術作品に触れる機会を提供するため、所蔵美術作品の企画展やワークショップ、アウトリーチ事業を実施	16,079
138	◎ △ スポーツ都市宣言推進事業費 スポーツ都市宣言に基づき、誰もが生涯にわたってさまざまなスポーツに親しめるよう、「する」「観る」「支える」スポーツを推進するため、身近な場所で体験ができる各種事業の実施や、本市を拠点とするプロスポーツチームを支援する体験型の地域交流事業を実施	51,519

139	△ スポーツ施設整備費	197,428
	スポーツ施設の今後のあり方を検討するための基礎調査と、スポーツ施設の中・長期的な整備計画を策定するための劣化度調査を実施するとともに、クラウドファンディングを活用した八部公園野球場防護マット改修工事等を実施	

<特別会計>

1	北部第二（三地区）土地区画整理事業費 街路築造工事、建物移転補償等	2,863,081
2	墓園事業費 墓園管理・墓所貸付、施設改修工事等	528,477
◎	大庭台墓園立体墓地再整備事業 再整備事業に係る設計委託	
3	国民健康保険事業費 一般被保険者 79,000人 退職被保険者 0人 加入世帯 53,800世帯	39,351,346
4	介護保険事業費 第1号被保険者 112,171人 第2号被保険者 159,436人 要介護要支援者 22,069人	33,417,283
◎	一般介護予防事業 フレイル予防に関する正しい知識の普及、啓発、習得機会の提供	
◎	包括的支援事業 認知症総合支援事業、在宅医療・介護連携推進事業、地域ケア会議運営事業などを実施	
5	後期高齢者医療事業費 被保険者 61,970人	7,079,683

(公営企業会計)

6	下水道事業費	22,958,424
	合流式下水道緊急改善事業（辻堂南部放流管の築造） 辻堂南部放流管築造工事（その4）（R3-R5）ほか	
◎	合流式下水道緊急改善事業（辻堂浄化センター雨水滞水池の築造） 雨水滞水池建設工事委託、雨水滞水池機械電気等工事委託	
	ストックマネジメント計画に基づく老朽化対策事業 老朽化が進む下水道施設について、ストックマネジメント計画に基づき大清水浄化センター電気計装設備改築工事などを実施	
	地震・津波対策事業 鶴沼海岸四丁目地内管渠更生工事、今田ポンプ場他耐震診断委託、辻堂浄化センター耐津波診断委託ほか	
	浸水対策事業 下水道施設耐水化基本設計委託ほか	
	官民連携事業（管路施設・汚泥処理施設の包括的民間委託） 下水道施設の老朽化対策として、複数業務をパッケージ化し、複数年で契約する包括的民間委託を導入	

病院運営事業

新型コロナウイルス感染症への対応を継続するとともに、高度急性期・急性期医療を担う地域の基幹病院として、地域の医療機関と連携を図りながら質の高い医療を提供

医療総合情報システム整備事業

勤怠管理システムの導入、臨床検査部門における検体管理システム及び関連システムのハード更新等

医療器械等購入事業

MR I（磁気共鳴画像診断）装置をはじめとした医療器械・備品の導入及び更新